



電機連合福井地協

まいせん

No.103

新年号

発行日
事務局

平成30年1月20日
福井市問屋町1丁目35

発行責任者
編集責任者

電機連合福井地方協議会
辻博文
林和利

E-mail:denki.fukui@jeiu.or.jp
http://www.jeiu.jp/fukui/



電機連合福井地方協議会 議長 辻博文

辻 博文

皆様におかれましては、
つつがなく輝かしい新年を
迎えられましたことと謹ん
でお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、
まずは皆様との活動の成果
のひとつとして、十月に実
施された衆議院議員選挙におきまして、福井2区で立候補した「芥木たけし」氏が比例復活ながら当選でき、8年ぶりに保守王国の一面を切り崩すことができました。さらには、電機連合組織内公認候補「浅野さとし」氏も、政治顧問である大島前議員の後継者として、無事にバトンを引き継ぐことができました。改めて、皆様のご尽力に感謝を申し上げます。推薦議員の掲げる政策が、私たちの意図しない方向や政策に転化しないよう注力したいと思っております。しかしながら今回の選挙は、まさに安倍総理の政治を私物化する、身勝手かつ自己保身とも言える「大義なき解散」であり、私たち多くの国民が振り回されました。また、政権交代の実現を目指した当時の民進党・前原前代表が決断した「名を捨てて実を取る」希望の党との合流と、受け入れる側の党首の「排除一発言が私たちが有権者に見えない壁を作らせ、安倍政権を退陣に追い込むという目指す方向は同じであったものの、結果的に、二大政党はおろか、民進党は空中分解、結束力の弱い選挙となつてしまいました。改めて、政治家は「何のための政治」ではなく、「誰のための政治」なのかを熟考熟慮すべきであり、今後の動向を注視していく必要があります。

このような日本の政治が混沌とする中、来たる一月二五・二六日に開催される電機連合第一〇四回中央委員会にて、次期参議院議員選挙の組織内候補に「石上としお」氏の推薦が提案される予定です。現職の政治顧問として、電機産業や地域経済活性化に焦点を置き、各種委員会で積極的に政策提言する姿を見続けたいと思うのと同時に、矢田わか子議員も「働く・暮らす・育てる」の政策実現に向け、必死に取り組まれております。引き続き、皆様からのご理解とご支援をよろしくお願ひします。

他方では、皆様が楽しみにされていた夏季の家族イベント企画が、2年連続で未実施になったことは深く反省し、今年度は企画内容や時期、開催地を考慮しながら実施したいと思ひますので、楽しみにお待ちいただけます。

さて、「働き方改革」の名のもと、労使自治によるさまざまな取り組みが展開されていると思ひます。しかし、この「働き方改革」の根底には、個人個人の「働き方の尊重」と「安全・健康経営の構築」があることを忘れてはなりません。当然、電機産業の持続的な発展を担う「人財」は、企業のみならず、家族・家庭でも、なくてはならない存在です。間もなく始まる二〇一八春季生活闘争では、継続した賃金水準の改善はもとより、「人への投資」という観点から、多様な人財が活躍できるダイバーシティを強固に推進しながら、個人個人の魅力を最大限に発揮し、働くことができる環境整備に取り組みしていきたいと思ひます。ご支援をよろしくお願ひします。

最後になりますが、皆様とご家族様のご健勝とご多幸を祈念しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます

2018年 新春挨拶



電機連合中央執行委員長 野中 孝泰

野中 孝泰

あけましておめでとうございます。新年の幕開けをご家族の皆さま共々健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。本年もよろしくお願ひいたします。

今年の干支

今年の干支は「戊戌(つちのえいぬ)」です。「戌(つちのえいぬ)」は、草木が枯れ全ての物が土の中に還って行く状態を表し、一方「戌(いぬ)」は、植物の成長が絶頂期を迎えるという意味だそう。そして「戌」と「戌」のように同じ気が重なる年は、良いものはより良くなり、悪いものはより悪くなること。そんなことから2018年は、不安なものを切り捨てることで新たなチャンスが得られる年。何を守り、何を捨てるのか、明確に定めることが大事な年ということになります。将来に夢を持ち、色々なことに果敢に挑戦する年にしたいですね。

さて新年にあたり、将来を見据えた課題認識について触れておきたいと思ひます。

持続可能な日本「国のかたち」づくり
人口減少少子高齢社会により生産年齢人口が毎年減少する社会に私たちは生きていくのですが、持続可能な日本社会となるよう、未来の子ども達のためにも「国のかたち」を再構築していかねばならないと思ひます。

2018年闘争がいよいよ始まりますが、「強固な日本経済の構築」はその大きな課題の一つだと思ひます。内需と外需がバランスよく日本経済を支えることが大事であり、そのためには個人消費や国内設備投資に支えられた内需の活性化が必要です。可処分所得はリーマンショック前に戻っておらず、労働分配率も低下傾向です。「継続した賃上げ」「底上げ底支え、格差是正」「電機産業に働く全ての労働者の雇用と処遇の改善」「強固な産業基盤をつくるためのサブプライムローンにおける付加価値の適正循環の実現」加えて「長時間労働の是正をはじめとする働き方改革の実現」など多くの課題を労使で真摯に話し合い、構成組織の結束の元、統一闘争の真価を発揮する闘争にしていきたいと思ひます。

次に、人生100年時代という言葉を良く聞くようになりましたが、エイジワリ1社会を見据えた働き方や人生の生き方なども真剣に考えなくてはならない時だと思ひます。加えて社会保障についても、持続可能な制度となるよう給付と負担のバランスを両面から見直し、再構築

以上、将来を見据えた思いの一端を申し上げました。労働組合が果たすべき社会的な役割と責任は益々高まってきたると思ひます。また本年は2年サイクルの仕上げの年でもあります。運動方針に掲げた取り組みの完結に向けて、しっかりと進めていきたいと思ひます。電機産業運動の前進に向け、志を高く持ち、そしてチームワークを大事に誠心誠意、全力を尽くして参ります。皆様のご支援とご協力を心よりお願ひ申し上げます。

していただく必要があります。
また私たちの仕事、日本を支える電機産業のこれからはどうでしょうか?人工知能、ビックデータ、ロボティクス、全てがつかうIoT時代を迎え、世界が大きく変わろうと言っていると言っても過言ではないと思ひます。第4次産業革命は産業構造の変化と就業構造の変化をもたらすと言われていますが、めざすべきは人が豊かに暮らす社会であり、人と機械が共存する社会の到来に備えなくてはなりません。私たちはこの変化を主体的に受け止め成長のチャンスにしていきたいと思ひます。

今年が皆さんにとつて実り多き年となりますことをご祈念申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

電機連合政治顧問

組合員の皆様

あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひ致します。



参議院議員 石上 としお



参議院議員 矢田 わか子



衆議院議員 浅野 さとし

